

ジュニア賞

Heritage Guardians

指田 麟太郎 (高校3年生: 東京都)

私は、世界遺産の環境問題、破壊行為問題について考えた。

現在、多くの国で世界遺産に問題が起こっている。自然遺産では自然災害や環境汚染、文化遺産では地域紛争や破壊行為、落書きが問題となっている。

そんな世界遺産を守るために、「Heritage Guardians」というアプリゲームを考えた。

このゲームは最大3人マルチプレイができ、謎の集団に奪われた世界遺産を取り戻し、世界遺産を知りながら楽しめるクイズ&アクションゲームである。

まず、このゲームには Attacker、Fixer、Cleaner と3つの役割がある。

Attacker は主に奪われてる世界遺産の陣地を取り戻す役割で、

次に Fixer は破壊された世界遺産の修復、最後に Cleaner は世界遺産周辺の環境汚染やゴミを除去する役割である。取り返せた陣地で2分間敵の攻撃を防いだら最後にその世界遺産の質問に答え、9割以上正解すると一時的に世界遺産を取り戻せる。完全に世界遺産を取り戻すには、4時間に1度出るゴミや落書きの除去と、世界遺産の修復することによって、最速で一日後には完全に取り戻せて、次の世界遺産に移動出来るゲームである。

また、このゲームにはアプリゲームならではの「ランキングバトル」がある。ルールは特殊で、事前に2人友達を誘って一緒に申し込まないといけない。ランキングバトルは2つの試練があり、事前に範囲、場所が決められたクイズとバトル（世界遺産を何分以内に取り戻せるか）で別れている。クイズは正答率、バトルはタイムアタック制で2つの点数の平均がスコアになる。見事にランキングのベスト5に入賞できれば、その大会で使われた世界遺産の場所に行くことが出来るツアーに入賞した人が招待される。

世界遺産をゲームにすることで大人でも理解しにくい事を子供でも理解できるようにし年齢問わず多くの人に世界遺産の素晴らしさと現状を知って欲しく、このゲームを企画した。